

〈広報〉
第7号
平成24年
11月10日

青山小学校区 コミ協だより

Comi-Kyo-DAYORI in Aoyama elementary school district

青山小学校区
コミュニティ
協議会
新潟市西区青山6-16-20
☎025 (233) 2990

青山コミュニティハウス

平成24年度 文化祭

熱唱に聴き入る...



青山コミュニティハウスの秋の文化祭が10月12日～14日の会期で開催され、大勢の入場者で賑わいました。同ハウスを利用して芸事や書道、生け花などの作品制作に励んでいるグループが1年の総決算として日ごろの成果を披露する晴れ舞台です。12～13日の作品展には書道、生け花、編物、陶芸の5団体が出品。14日の芸能発表会には歌、コーラス、ダンス、民謡、太極拳、着付けのグループが共演、今回はヒップホップダンスの Charm (チャーム) が初出演したほか、すっかりおなじみになった聖園 MARIA 幼稚園児、青山小合唱部がかわいい声で熱唱し、会場から大きな声援と拍手が送られました。

文化祭3日間の来場者数は508人でした。本年は当初予定していた10月19日～21日の日程が、県知事選の投開票日(21日)にぶつかったため、1週間繰り上げて実施しました。



第十四回 有明ふれあい夏まつり

浦山地区の七十五歳以上のフレッシュユで元気な皆さんが集う「浦山地区ふれあいの集い」(青山小学校区コミュニティ協議会・青山地区自治協議会主催・青山地区民生児童委員協議会共催)が九月十日、西区小針の一富会館で開催され、百二十七人が参加、美味しい料理とお酒で会場は元気な笑顔であふれました。

余興では、今回初めて津軽三味線の演奏があり、迫力ある熱演に、皆さん箸を止めて聞き入っていました。ほかに、民謡、舞踊の披露があり、手拍子や一緒に歌ったり最高潮の盛り上がりで、初秋のひと時を堪能しました。

このふれあい事業は西区役所の支援と補助金交付を受けて実施しています。

平成二十四年度 浦山地区「ふれあいの集い」

八月二十五日、有明福祉タウンで第十四回有明ふれあい祭りが開催されました。残暑厳しい八月後半の夕方、約千人の人達が参加し、行く夏を惜しみつつ、祭りを堪能しました。

会場は、盆踊り、露店、フリーマーケットや福祉機器展示相談コーナーなど盛りだくさん。露店では小さい子ども達が、額から流れる汗も気にせず、水玉ヨーヨー釣りに熱中。パパ、ママはフリーマーケットで掘出し物を見つたりして、大賑わいでした。

お祭りステージでは、有明荘鬼太鼓の熱演、保育園児の遊戯、児童センターの子ども達のダンスが続ぎ、新潟総おどり「響、連」の登場で最高の盛り上がりを見せ、会場を熱狂の渦に巻き込みました。陽射しがオレンジ色に輝く中、子ども達のはしゃぐ声が溢れ、夏の楽しい思い出づくりになった夏まつりでした。





オープニング

村川会長 開会あいさつ

青山コミュニティハウス 文化祭

作品展 10月12日(金)~13日(土)
芸能発表会 10月14日(日)



まつの会



聖園マリア幼稚園

2012/10/14



Charm (チャーム)



太極拳青山会

2012/10/14



喫茶コーナー

芸術の秋 華麗に 高らかに



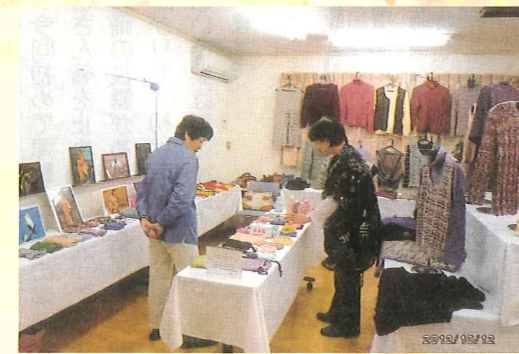
2 青山小学校合唱部



浦山親和会



工芸 すみれ会



工芸 水曜編物



生花 草月流



コーラス有明

2012/10/14



有明フラダンス

2012/10/14



工芸 プランタン(陶芸)



書道 蒼美会



きもの着付け 藤の会

2012/10/14



夏休み工作教室開催

夏休みも終盤の8月26日。新潟大学工学部技術部の教授や職員が講師になり科学を楽しむ「出張講座」が開かれました。青山小の児童約30人と父母らが貸切りのコミハウスで工作教室を通じて「科学をする」楽しみを満喫しました。

10種類のブースで順番に体験して、カラフルな人エクラや液体窒素を使った極低温世界や紙コップで作る万華鏡などに目を白黒させ、科学者気分になって不思議な世界を半日楽しく過ごしました。



玄関ドアが自動ドア化

青山コミュニティハウスが「まちづくりセンター」としての位置づけとなったのに伴い、9月から自動ドア化されました。タッチスイッチ式の人為操作方式で、通行可能な有効開口幅も広くなり、荷物や傘を持ったままでも便利にゆったりと入退館できるようになりました。小さな子供や高齢者にやさしい施設づくりを目指し、引き続きハウスの安全対策および保守・管理に努めてまいります。

秋空に恵まれた十月六日、ノルディックウォーク体験会が西区浦山周辺の関屋分水路をコースに行われました。青山小学校区コミュニティ協議会の呼び掛けで、小学生も含め、約四十人の老若男女が参加、歩く楽しみを堪能しました。関屋分水左岸の花文字花壇に集合し、専用ポールを両手で巧みに使って対岸を回って快い汗をかきました。運動不足解消のほか、ダイエットには効果満点の健康ウォーキングです。



平成二十四年度

有明地区 防災訓練

九月三十日(日) 有明地区第十回目の防災訓練を開催しました。

今年は、次のことを重点的に取り組みました。

- 九月一日に、区役所安心安全係から「新潟県の新しい地震と津波予想」、消防署から「地震時の避難の方法」、青山小学校から「在校時の地震・津波避難」、有明児童センターから「地震・津波避難」を聞きました。

● 各自治会で「一時避難場所の設定と周知」。

● 津波対策で、有明地区に三十九カ所に海抜高さ表示。

● プロパン用五升炊きガス釜を、二基購入。

● 炊き出しの豚汁を自治会ごとに作り、自治会参加者に出す。五目ごはんは共同作り、自治会ごとに出す。

参加者は三百五十五人。各自治会指定の一時避難場所のみの参加者もいました。

自治会指定の一時避難場所のみの参加者もいました。



有明地区 ふれあいの集い



有明地区ふれあいの集いが九月十二日、有明福祉会館で開かれました。

八十歳以上の方を対象、自治会や民生児童委員が一人一人に案内したところ、参加者八十人、自治会役員と民生児童委員のスタッフを入れて百人を超える集いになりました。

集いは、泉西区区長、村川コミ会長、山岸民児協会長のあいさつ、お酒と昼食をいただき、大平福祉会館館長の〇×ゲーム・民謡グループ「ひまわり」の民謡を楽しみました。仕出し弁当の他、手づくりの鯨汁・豚汁・ごはんが振るまわれ、「久しぶりに鯨汁を食べた」「美味しかった」と好評でした。

